



上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 8 号
平成 30 年 12 月 3 日
練馬区立上石神井小学校
校長 井口 洋

「失敗や間違いを、今後に活かす力」

校長 井口 洋

11月22日(木)23日(金)に実施した本校の学芸会には、約1300名以上の保護者や地域の皆様にお越しいただきありがとうございました。学芸会用に特別に時間割を組んで練習したのは14日間でしたが、どの児童も素晴らしい演技をすることができました。5・6年生の劇の中に次のような台詞がありました。「みんな失敗や後悔はするもんだ。じゃが、その心の痛みから逃げるか、立ち上がるかは、お前次第なんじゃ。」「ジョンは、ちょっと間違えただけです。ダニエラさんたちも間違えていただけです。許してあげてください。みんな、人間の心にあるものの中で一番美しいのは、許すという気持ちなのよ。心の中には、とても素敵なのが、いっぱいあるの。ほら、目を閉じれば、思い出すでしょう。優しい思いやり、いたわりの言葉、素直な心、共に生きる喜び、人を愛する幸せ、みんな忘れていただけなのよ。」学芸会の練習時に、時には台詞を間違えてしまったり、思い通りの動作にならなかつたりもあつたでしょう。よりよい劇に向けて、一人一人が努力するとともに、互いに協力し、アドバイスをし合い、友達の演技を認め、褒め、劇を成功させました。まさに、本校児童の「失敗や間違いを、今後に活かす力」が学芸会を大成功に導いたといえます。

さて、12月10日は世界人権デーです。日本では、「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」(12月4日～12月10日)として、いろいろな啓発活動を実施し、人権について確認する機会にしています。

現在11月に全校児童が「いじめ撲滅標語」を作成しました。作るにあたっては、必ず「一人一人の児童が考えること」、「誰かがやってくれるだろう。どうしても、いいや、ふーん、ではいけない」と全校朝会で指導しました。各学年の代表に選ばれた標語を御紹介いたします。御家庭でも、ぜひ話し合ってみてください。

- | | |
|-----|-----------------------------------|
| 1年生 | 「だいじょうぶ ふわふわことば うれしいことば」 |
| 2年生 | 「君がやられたら どうする？」 |
| 3年生 | 「友だちを むしする自分 好きですか」 |
| 4年生 | 「いじめをすると 体も心も みえないなみだで いっぱいです。」 |
| 5年生 | 「みんなが『やめろ』と言わないなら 自分で言おうよ『やめよう』と」 |
| 6年生 | 「捨てないで 止める勇気と 思いやり」 |

12月の行事予定

- 4(火) 5年 連合音楽鑑賞教室
 - 1.2年生保護者会
- 5(水) 3.4年生保護者会
- 6(木) 5.6年生保護者会 5時間(5.6年)
- 8(土) 学校公開
 - 月曜時間割4時間
 - 4年 地域安全マップ作り
- 10(月) クラブ
 - 1年 保育園交流
 - 5年 お米出前授業
- 12(水) 避難訓練 4時間
 - (2年1組のみ研究授業のため5時間)
- 13(木) たてわり給食・遊び
- 19(水) 5年 社会科見学
- 20(木) 1年 保育園交流

20(木) 給食費引き落とし日

学納金(給食費・教材費)の今年度最後の引き落とし日です。前日までに、不足がないよう口座の残高確認をお願いいたします。

- 21(金) 3年 社会科見学
- 25(火) 2学期終業式 給食終
 - 5時間授業
- 26(水) 冬季休業日始～1月7日(月)まで

1月行事予定

- 8(火) 3学期始業式 給食始 委員会
 - 4時間(1～4年) 5時間(5～6年)
- 12(土) 学校公開(公開は1.2校時)4時間
 - 道徳授業地区公開講座(3.4校時 講演会)
 - 校内書き初め展始

煙体験（5年）

1月9日、火事で発生する煙の恐ろしさを知り安全な避難への意識を高めるために、5年生が煙体験を行いました。本校では、毎年5年生がこの体験を行っています。当日は石神井消防署の3人の方が閉め切った教室に体験用の煙をたいてくださり、子供たちは視界の悪い中を歩く体験をさせていただきました。

「ハンカチを口に当てる」「体勢を低くする」「走らない」、この3つについてお話を聞いた後、2人ずつ教室に入って行きました。場所が過ごし慣れた学校であること、有害ではない煙を使っていると説明していただいていたこと、さらに、友達と2人で歩いたこともあって、今回は安心して体験に参加できたようです。しかし、「煙で音楽室の物はほぼ何も見えなかった。これが本物の煙だったらもっと恐ろしいと思った。」「前は真っ白でかべなどをさわらないと進めないで、歩くのがとても大変だった。道のりがすごく長く感じた。」「万が一火事などにあってしまったら、今日の体験を生かしたい。」などの感想をもち、もし「初めての場所だったら」「本物の煙だったら」と想像し、その恐ろしさを感じられたようです。有害な一酸化炭素は空気よりも軽く、上の方に行くために、姿勢を低くすることが大切だという話もしていただき、子供たちにとって大変意味のある体験となりました。

あいさつ運動

1月5日（月）～9日（金）上石神井中学校と連携をし、「あいさつ運動」を行いました。代表委員会を中心に、5年生・6年生の有志の児童、上石神井中学校の生徒会役員の生徒と、上石神井小学校の東門・西門、昇降口、上石神井中学校南門、正門に立ち、今年度は「大きな声で気持ちが伝わる挨拶」をめあてに取り組みました。生徒会の生徒がペットボトルキャップ回収も行ってくれました。小学生・中学生と一緒に挨拶運動に取り組むことで、普段は関わりの少ない中学生とも交流することができました。中学生は目線を下げて、小学生は一度立ち止まりながら挨拶する姿が見られました。これからも挨拶を続け、上石神井小学校・中学校ともに、気持ちのよい挨拶のあふれる学校にしていきたいと思います。

道徳授業地区公開講座

1月12日（土）の授業参観は、道徳授業地区公開講座となります。これは、地域・保護者の皆様に授業や意見交換を通して道徳教育の大切さを知っていただき、子供たちが心豊かに成長するために連携していこうとする意識を共有する大切な機会です。

今年度は、教科書を導入して初めての授業公開になります。年間指導計画に基づき、各学年で公開する授業を考えました。心身ともに健康に育てるように、道徳科の学習を通してよりよく生きるための基盤となる道徳性を養ってほしいと思います。

道徳授業公開は、1校時に4～6年生、2校時に1～3年生が行います。その後、3、4校時には今年度も保護者の皆様へ講演会を開催いたします。講師は、練馬区で校長職を歴任された土屋信行先生に御登壇いただき、今年度から実施されている「特別な教科 道徳」について御講演いただきます。昨年度同様、多くの保護者の皆様の御参加を、心よりお待ち申し上げます。

12月の生活目標 身のまわりの整理・整頓をしよう

☆ 今月は、自分の身のまわりを整理・整頓します。自分の道具箱やロッカーの中をいつもよりも意識して整理ができるように声かけをしていきます。さらに、みんなが使用する校内の公共の場所も、感謝の気持ちを込めて丁寧に掃除していきます。このようにして、気持ちのよい一年の締めくくりができるように学校でも取り組んでいきます。

● 御家庭でも、すすんでお手伝いや仕事ができるように相談して、家族の一員としての責任が果たせる機会をつくっていただければと思います。